

# 令和3年度 経常事務事業戦略シート

所管部課	総務部管財課	
事務事業名	公用車管理運営費	
事業概要	事業事業の目標・目的 (事務事業を行い、何がどのような状態になることを目指しているのか)	主な活動内容 (サービス等の提供内容)
	一般公用車、市長車、議長車、庁用バスの適正な管理を行い、安全運行を確保することにより、市の事務事業の円滑な遂行を目的とする。	庁用自動車の維持管理、運行管理を行う。

投入される行政コスト	カネ			ヒト		
	予算 (単位:千円)	前年度決算見込 (単位:千円)	財源内訳 (単位:千円)		職員数 (単位:人)	人件費 (単位:千円)
			補助金等	一般財源		
21,512	13,705	0	21,512	2.00	13,709	

課題抽出 (前年度)	実績・効果 (利用者数・件数等)	分析・評価 (現在の状況と、どのような課題があるか)
	<ul style="list-style-type: none"> <li>公用車の点検、整備を実施し、安全運行の推進を図った。</li> <li>公用車の老朽化に伴う車両の更新を進め、新規に小型貨物自動車1台、軽乗用自動車2台をリースした。</li> </ul>	市の所有、使用する公用車は令和2年度末現在119台、うち新規登録から10年を経過した車両が52台と全体の約44%であるため、引き続き老朽化車両の更新を図っていく。

今年度の方向性	改善・改革の手法 (どのような手法で課題を抑制するか) ※プルダウンで選択	今後の方向性 (具体的にどのような考え方で、課題を抑制していくのか)
	⑤更なる事業の推進	老朽化している車両等について、順次更新を図っていく。

経常事務事業評価委員会評価結果	
B 一部改善…事業の方向性は変えずに、事務のやり方等の改善を検討。	

経常事務事業評価委員会意見	
庁用バスの在り方等、精査を必要とする。	

# 令和3年度 経常事務事業戦略シート

所管部課	福祉部社会福祉課	
事務事業名	生活保護扶助費	
事業概要	事業事業の目標・目的 (事務事業を行い、何がどのような状態になることを目指しているのか)	主な活動内容 (サービス等の提供内容)
	被保護者に対し、その困窮の程度に応じ他法他施策を含め必要な保護を行い、最低限度の生活を保障する。また、関係機関との連携を図り、自立の助長に努めていく。	世帯毎の収入・資産の把握を行い、適正な生活保護費の支給を行う。就労可能であるならばその支援を行い、自立助長を促す。身体精神に疾患を持つようであれば医療的な治療若しくは介護サービスの活用を行わせ生活の安定を図る。

投入される行政コスト	カネ			ヒト		
	予算 (単位:千円)	前年度決算見込 (単位:千円)	財源内訳 (単位:千円)		職員数 (単位:人)	人件費 (単位:千円)
			補助金等	一般財源		
1,785,495	1,828,502	1,385,871	399,624	12.5	79,894	

課題抽出 (前年度)	実績・効果 (利用者数・件数等)			分析・評価 (現在の状況と、どのような課題があるか)	
	保護世帯数 818世帯 (保護率算定:961人÷R3.4.1人口:88,073人×1,000)	保護世帯人員 961人	保護率 10.91パーミル	生活保護からの経済的自立や他法他施策の活用を行うためには保護世帯状況の把握と、自立を促すために必要なきめ細やかな助言や指示、指導が必要だが、生活保護受給世帯数は年々増加し、相談や新規申請処理に係る事務も多く、職員が不足している。	
	世帯の種類	世帯	割合		
高齢者世帯	499	61.0%			
	傷病世帯	139	17.0%		
	障害者世帯	106	13.0%		
	母子世帯	23	2.8%		
	その他世帯	51	6.2%		

今年度の方向性	改善・改革の手法 (どのような手法で課題を抑制するか) ※プルダウンで選択	今後の方向性 (具体的にどのような考え方で、課題を抑制していくのか)
	⑤更なる事業の推進	生活保護が必要な世帯に対しては速やかな保護の適用を行い、保護受給者に対しては自立及び生活の安定を図るため、社会福祉法に規定されている適正な職員(ケースワーカー)のほか、市の事務とされている相談や新規申請処理、債権管理等を行う職員を確保し、事務処理を執り行う。

## 経常事務事業評価委員会評価結果

A 継続…より効率的・効果的な事業の実施を目指しながら、事業を継続。

## 経常事務事業評価委員会意見

返還金の在り方について、精査を必要とする。

# 令和3年度 経常事務事業戦略シート

所管部課	総務部管財課	
事務事業名	公用車管理運営費	
事業概要	事業事業の目標・目的 (事務事業を行い、何がどのような状態になることを目指しているのか)	主な活動内容 (サービス等の提供内容)
	一般公用車、市長車、議長車、庁用バスの適正な管理を行い、安全運行を確保することにより、市の事務事業の円滑な遂行を目的とする。	庁用自動車の維持管理、運行管理を行う。

投入される行政コスト	カネ			ヒト		
	予算 (単位:千円)	前年度決算見込 (単位:千円)	財源内訳 (単位:千円)		職員数 (単位:人)	人件費 (単位:千円)
			補助金等	一般財源		
21,512	13,705	0	21,512	2.00	13,709	

課題抽出 (前年度)	実績・効果 (利用者数・件数等)	分析・評価 (現在の状況と、どのような課題があるか)
	<ul style="list-style-type: none"> <li>公用車の点検、整備を実施し、安全運行の推進を図った。</li> <li>公用車の老朽化に伴う車両の更新を進め、新規に小型貨物自動車1台、軽乗用自動車2台をリースした。</li> </ul>	市の所有、使用する公用車は令和2年度末現在119台、うち新規登録から10年を経過した車両が52台と全体の約44%であるため、引き続き老朽化車両の更新を図っていく。

今年度の方向性	改善・改革の手法 (どのような手法で課題を抑制するか) ※プルダウンで選択	今後の方向性 (具体的にどのような考え方で、課題を抑制していくのか)
	⑤更なる事業の推進	老朽化している車両等について、順次更新を図っていく。

経常事務事業評価委員会評価結果	
B 一部改善…事業の方向性は変えずに、事務のやり方等の改善を検討。	

経常事務事業評価委員会意見	
庁用バスの在り方等、精査を必要とする。	

# 令和3年度 経常事務事業戦略シート

所管部課	障害福祉課
事務事業名	介護給付事業
事業概要	事業事業の目標・目的 (事務事業を行い、何がどのような状態になることを目指しているのか)
	<p>・居宅における介護及び日常生活の援助、また集団生活への適応訓練等、障害者の社会参加に必要な支援を実施する。</p>
	主な活動内容 (サービス等の提供内容)
	<p>・対象者の障害の種類や程度、意向等に応じて、居宅介護、短期入所、療養介護、重度訪問介護、生活介護、施設入所支援、同行援護、計画相談支援、地域相談支援、特定障害者特別給付等の各種サービスの提供を行う。</p>

投入される行政コスト	カネ				ヒト	
	予算 (単位:千円)	前年度決算見込 (単位:千円)	財源内訳 (単位:千円)		職員数 (単位:人)	人件費 (単位:千円)
			補助金等	一般財源		
966,647	927,360	724,985	241,662	0.65	4,207	

課題抽出 (前年度)	実績・効果 (利用者数・件数等)	分析・評価 (現在の状況と、どのような課題があるか)
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者延人数</li> <li>・居宅介護 1,114人</li> <li>・短期入所 263人</li> <li>・療養介護 111人</li> <li>・重度訪問介護 82人</li> <li>・生活介護 2,515人</li> <li>・施設入所支援 1,178人</li> <li>・同行援護 86人</li> <li>・計画相談支援 1,700人</li> <li>・地域相談支援 119人</li> <li>・特定障害者特別給付 2,347人</li> </ul>	<p>・相談支援事業所等と連携を図り、障害者の自立に必要なサービスの提供を行うことができた。</p>

今年度の方向性	改善・改革の手法 (どのような手法で課題を抑制するか) ※プルダウンで選択	今後の方向性 (具体的にどのような考え方で、課題を抑制していくのか)
	⑤更なる事業の推進	<p>・引き続き利用者のニーズ把握に努め、必要なサービスを提供することにより、障害者の社会参加及び自立の促進を図る。</p>

## 経常事務事業評価委員会評価結果

A 継続…より効率的・効果的な事業の実施を目指しながら、事業を継続。

## 経常事務事業評価委員会意見

返還金の在り方について、精査を必要とする。

# 令和3年度 経常事務事業戦略シート

所管部課	障害福祉課	
事務事業名	訓練等給付事業	
事業概要	事業事業の目標・目的 (事務事業を行い、何がどのような状態になることを目指しているのか)	主な活動内容 (サービス等の提供内容)
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・害者の社会生活や日常生活の自立を目指し、更生に必要な指導及び訓練を実施することにより身体機能、生活能力の向上及び就労に必要な知識の習得等に繋がるよう支援を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・対象者の障害の種類や意向等に応じて、共同生活援助、自立訓練、就労移行支援、就労継続支援、就労定着支援、自立生活援助等の各種サービスの提供を行う。</li> </ul>

投入される行政コスト	カネ			ヒト		
	予算 (単位:千円)	前年度決算見込 (単位:千円)	財源内訳 (単位:千円)		職員数 (単位:人)	人件費 (単位:千円)
			補助金等	一般財源		
619,343	587,180	464,507	154,836	0.65	4,207	

課題抽出 (前年度)	実績・効果 (利用者数・件数等)	分析・評価 (現在の状況と、どのような課題があるか)
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・共同生活援助</li> <li>・自立訓練</li> <li>・就労移行支援</li> <li>・就労継続支援</li> <li>・自立生活援助</li> <li>・就労定着支援</li> </ul>	<p>利用者延人数</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>1,195人</li> <li>193人</li> <li>312人</li> <li>2,761人</li> <li>8人</li> <li>68人</li> </ul>

今年度の方向性	改善・改革の手法 (どのような手法で課題を抑制するか) ※プルダウンで選択	今後の方向性 (具体的にどのような考え方で、課題を抑制していくのか)
	⑤更なる事業の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き利用者のニーズ把握に努め、必要なサービスを提供することにより、障害者の社会参加及び自立の促進を図る。</li> </ul>

## 経常事務事業評価委員会評価結果

A 継続…より効率的・効果的な事業の実施を目指しながら、事業を継続。

## 経常事務事業評価委員会意見

返還金の在り方について、精査を必要とする。

# 令和3年度 経常事務事業戦略シート

所管部課	教育部生涯学習課	
事務事業名	管理運営費	
事業概要	事業事業の目標・目的 (事務事業を行い、何がどのような状態になることを目指しているのか)	
	指定管理者による図書館の管理運営を円滑化するための事業	
	主な活動内容 (サービス等の提供内容)	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設運営、利用者サービス及び図書館資料の選定・収集・保存・除籍等に関する業務</li> <li>自主事業の企画・実施</li> <li>学校図書館との連携に関する団体貸出等の実施</li> </ul>	

入される行政コスト	カネ			ヒト		
	予算 (単位：千円)	前年度決算見込 (単位：千円)	財源内訳 (単位：千円)		職員数 (単位：人)	人件費 (単位：千円)
			補助金等	一般財源		
134,490	135,604	0	134,490	1	7,185	

課題抽出 (前年度)	実績・効果 (利用者数・件数等)		分析・評価 (現在の状況と、どのような課題があるか)	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>R2市立図書館来館者数 52,296人</li> <li>R2市立図書館貸出冊数 89,104冊</li> <li>→いずれもコロナ禍による2か月の臨時休館から時短開館等により運営したものの、令和元年度より減少</li> <li>R2自主事業→14事業実施・19事業中止</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>コロナ禍でも来館せずに利用できる電子図書サービスを開始したが、更なる周知が必要</li> <li>自主事業は、これまでの集合及び体験型に代わる新たな内容の検討が急がれる</li> </ul>	

今年度の方向性	改善・改革の手法 (どのような手法で課題を抑制するか) ※プルダウンで選択		今後の方向性 (具体的にどのような考え方で、課題を抑制していくのか)	
	⑥その他		毎年実施する指定管理者評価委員会等を通して管理運営業務が適正に実施されているか評価し、課題等の対応にも当たるよう指導する。	

経常事務事業評価委員会評価結果	
A 継続…より効率的・効果的な事業の実施を目指しながら、事業を継続。	

経常事務事業評価委員会意見	
図書館の立地等について、検討を必要とする。	

# 令和3年度 経常事務事業戦略シート

所管部課	土木管理課	
事務事業名	道路橋梁管理費	
事業概要	事業事業の目標・目的 (事務事業を行い、何がどのような状態になることを目指しているのか)	主な活動内容 (サービス等の提供内容)
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・側溝堆積土の回収、草刈などを実施し、生活道路の適正な維持管理を目的としている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道路側溝堆積土の収集運搬や道路除草を業者委託する。</li> <li>・市現業職員においても草刈等の対応を行っている。</li> </ul>

投入される行政コスト	カネ			ヒト		
	予算 (単位:千円)	前年度決算見込 (単位:千円)	財源内訳 (単位:千円)		職員数 (単位:人)	人件費 (単位:千円)
			補助金等	一般財源		
	43,683	36,611	0	43,683	5.1	33,847

課題抽出 (前年度)	実績・効果 (利用者数・件数等)	分析・評価 (現在の状況と、どのような課題があるか)
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道路側溝堆積土収集運搬業務委託 V=371.8m<sup>3</sup></li> <li>・茂原緑ヶ丘街路緑地帯管理委託 A=22,750m<sup>2</sup></li> <li>・道路除草業務委託(六田台地先他)</li> <li>・街路樹管理業務委託(千代田町1丁目地先他)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道路除草以外の事業については、概ね市民要望に応えられているが、道路除草については、業者発注以外にも現業職員で対応しているところであるが、要望に追いついていない状況である。</li> </ul>

今年度の方向性	改善・改革の手法 (どのような手法で課題を抑制するか) ※プルダウンで選択	今後の方向性 (具体的にどのような考え方で、課題を抑制していくのか)
	⑤更なる事業の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道路除草に係る予算の確保</li> </ul>

<b>経常事務事業評価委員会評価結果</b>
A 継続…より効率的・効果的な事業の実施を目指しながら、事業を継続。

<b>経常事務事業評価委員会意見</b>
特になし